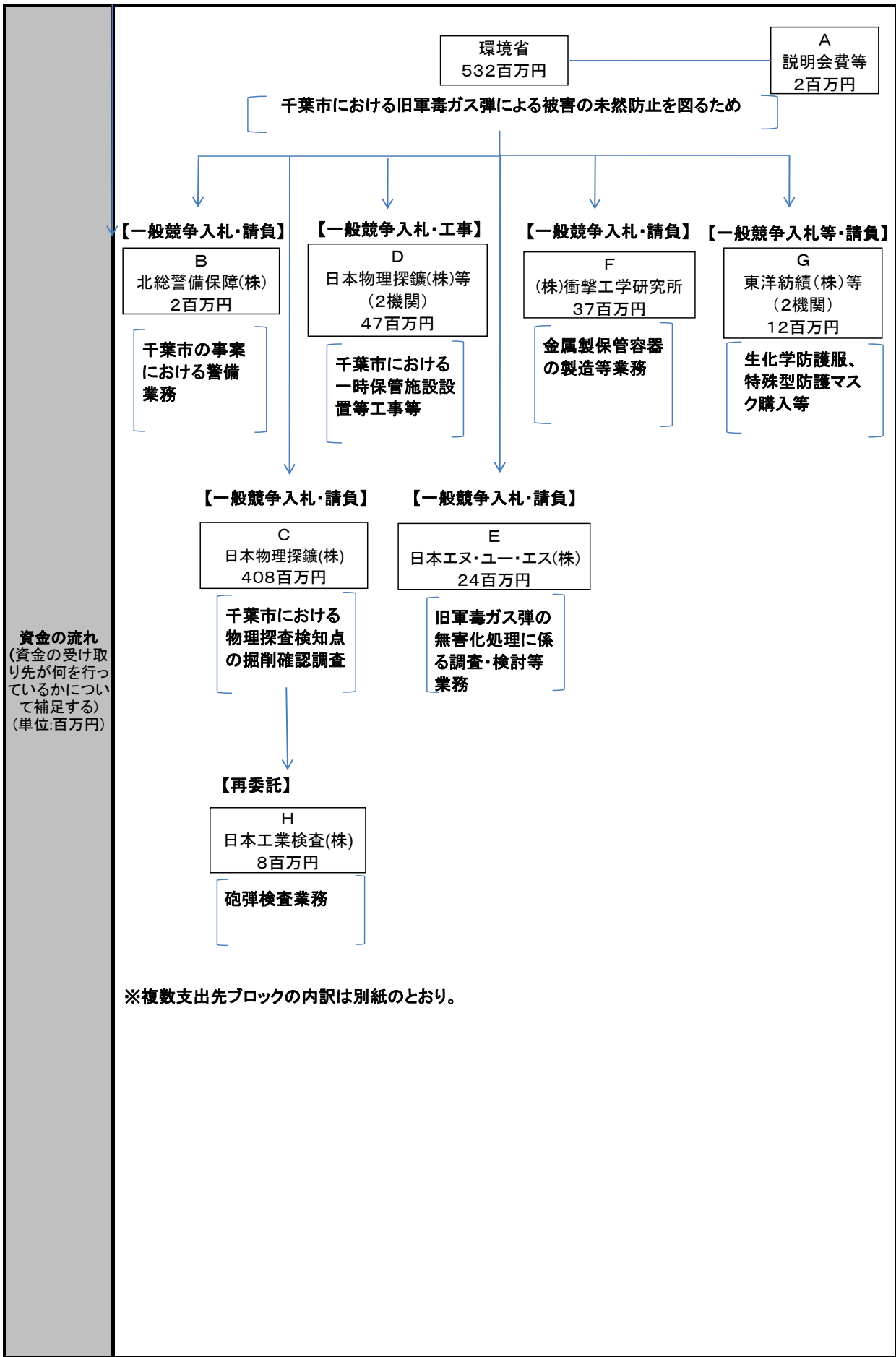


行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	千葉県における旧軍毒ガス弾による被害の未然防止を図るため行う掘削確認調査等		事業開始年度	平成19年度～		作成責任者
担当部局庁	環境保健部		担当課室	環境リスク評価室		塚本直也
会計区分	一般会計		上位政策	化学物質対策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	「国内における毒ガス弾等に関する今後の対応方針について」(平成15年12月16日閣議決定)		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	千葉県千葉市において、平成19年に民間農場から発見された5発の砲弾について、4発が毒ガス弾の可能性があると判明した。そのため、閣議決定に基づき、当該民間農場の物理探査(金属探査等)、及び掘削確認調査を実施し、毒ガス弾等による被害の未然防止を図るとともに、発見された毒ガス弾の可能性の高い砲弾の無害化処理を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	閣議決定に基づき、毒ガス弾や汚染された土壌等を発見した場合には、環境省(国有地又は直轄事業実施地にあつては国有地等担当省庁)が、防衛省と協力して、警察庁及び消防庁と連携しつつ、掘削、運搬、保管、処理等を行うこととなっている。千葉市の事案については、平成19年8月、防衛省より、千葉市内の民間農場から回収した砲弾のうち4発が旧軍毒ガス弾である可能性があることが発表された。また当該発見場所は、終戦直後に毒ガス弾を迫撃砲で撃ちこむように処理をしたという証言情報があることから、平成20年度に実施した民間農場の物理探査調査結果をもとに、平成21年度に掘削確認調査を実施した。					
実施状況	○平成20年度に民間農場内で金属探査を中心とした物理探査等調査を実施(一部箇所については平成21年度に実施)し、掘削確認が必要な地点(207箇所)を確認した。 ○掘削確認調査実施に先立ち、調査において毒ガス弾の可能性のある砲弾が発見された際に、これを収容する一時保管施設を建設。 ○平成22年1月～3月に207箇所の掘削確認調査を実施。毒ガス弾の可能性が高いと判断される砲弾171発を回収し、安全に一時保管している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	379	971	0	40	-
	執行額	0	191	532		
	執行率	0%	20%	-		
	総事業費(執行ベース)	0	191	532		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業は、請負契約に基づき、大部分の業務を実施している。各種調査の実施については、環境省職員が請負先とともに調査方法を協議しつつ進めており、請負先の検討会においても、環境省職員が出席し、調査が適正に履行されたことを確認している。また、掘削確認調査の実施にあたっては、掘削が必要な箇所(207箇所)全てにおいて、環境省職員が毎日立ち会い、化学弾の可能性が高い砲弾171発を安全に発見・回収した。				
	見直しの余地	今後の対応として、本調査により回収された毒ガス弾の可能性が高い砲弾に適する無害化処理方法の検討を平成22年度に進め、その結果を踏まえ、23年度以降、できるだけ早期に無害化処理を行う予定。また、安全かつ確実で、またコスト面においても優れた処理方法を検討する。				
予算監視の・効率化						
補記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額)					
	19年度	20年度	21年度	22年度		
	0	379	971	0		



A.説明会費等			E.日本エヌ・ユー・エス(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料	住民説明会会場、現場事務所及び携帯電話借上等	0.6	雑役務費	旧軍毒ガス弾の無害化処理に係る調査・検討等業務	24
職員旅費	千葉市掘削確認調査立ち会い	0.1			
消耗品費	千葉市掘削確認調査用消耗品購入	1.1			
計		2	計		24
B.北総警備保障(株)			F.(株)衝撃工学研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	千葉市の事案における警備業務	2	雑役務費	金属製保管容器の製造等業務	37
計		2	計		37
C.日本物理探鑑(株)			G.東洋紡績(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	千葉市における物理探査検点の掘削確認調査	408	物品購入	生化学防護服購入	10
計		408	計		10
D.日本物理探鑑(株)			H.日本工業検査(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
工事費	千葉市における一時保管施設設置等工事	43	雑役務費	砲弾検査業務	8
計		43	計		8

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)